

素材生産動向（概要） — 令和4年2月見通し —

令和4年2月21日
北海道森林管理局
（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する(総合) 振興局
全道	526	241	188	78%	
札幌地区	113	56	45	80%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	116	55	42	76%	上川、留萌、宗谷
北見地区	83	44	30	68%	オホーツク
帯広地区	146	44	32	73%	十勝、釧路、根室
函館地区	68	42	39	93%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。
調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者等を除いた数。

【2月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、1月実績の208.9千m³と比べ、2月見通しは12.4千m³増の221.3千m³となっています。
前月実績と比較すると、旭川地区以外が増える見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が37%、「変わらない」が39%、「減る」が24%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が31%、「並み」が63%、「不調」が6%で、DIはこの1年間継続してプラスの値を示しています。
樹材種別に見ると一般材が並み、それ以外はすべて順調の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は「通常の変動」以外では、増の事由として昨年4月から引き続き「丸太注文の増加」が多くなっています。また減の事由では「労働力不足」、「天候不順」、「事業地不足」の順となり、「労働力不足」は昨年4月から多くなっています。

1. 素材生産量

（単位：千m）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区								
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差						
素材生産量	{186.2}	208.9	221.3	12.4	{51.4}	55.5	58.3	2.8	{32.7}	37.9	36.3	-1.6	{42.4}	49.1	59.0	9.9	{38.2}	43.4	44.2	0.8	{21.5}	23.0	23.5	0.5

（注）前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

（単位：%）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	31	37	6	37	40	3	33	36	3	37	53	16	37	38	1	13	23	10
変わらない	32	39	7	33	36	3	37	45	8	22	27	5	23	18	-5	42	59	17
減る	37	24	-13	30	24	-6	30	19	-11	41	20	-21	40	44	4	45	18	-27

3. 素材生産動向

(1) 全般

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	3	6	3	3	12	9	3	6	3	4	0	-4	0	0	0	3	10	7
やや順調	25	25	0	30	21	-9	23	19	-4	23	32	9	33	38	5	13	19	6
並み	61	63	2	59	57	-2	64	65	1	65	68	3	57	59	2	68	65	-3
やや不調	10	6	-4	8	10	2	10	10	0	4	0	-4	10	3	-7	16	6	-10
極めて不調	1	0	-1	0	0	0	0	0	0	4	0	-4	0	0	0	0	0	0

(注) 各区分に回答した事業者の構成比

(2) 樹材種

(単位：回答数)

区分	全道							札幌地区							旭川地区							
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	
極めて順調	11	8	2	2	4	5	4	5	5	0	1	3	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0
やや順調	24	26	13	18	21	23	18	5	4	2	8	4	6	5	4	6	3	2	5	4	3	
並み	47	59	37	38	44	56	60	11	17	5	7	9	14	15	8	11	5	11	8	11	14	
やや不調	6	6	3	11	5	6	8	2	1	0	3	1	1	2	1	2	0	1	1	2	2	
極めて不調	3	1	3	5	3	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	

(単位：回答数)

区分	北見地区							帯広地区							函館地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	1	1
やや順調	5	9	4	3	4	7	4	9	4	3	5	8	4	5	1	3	1	0	0	2	1
並み	11	10	8	8	11	9	10	8	13	8	9	9	15	13	9	8	11	3	7	7	8
やや不調	0	1	1	1	0	1	0	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	4	2	1	3
極めて不調	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	2	2	1	2

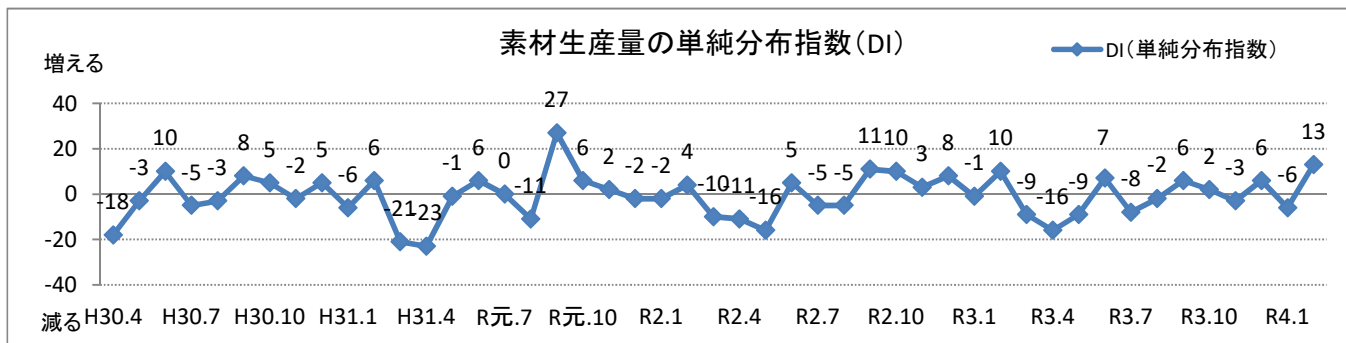
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	14	1	7	5	50	0		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	1	12	18	7	4	16	32	2

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



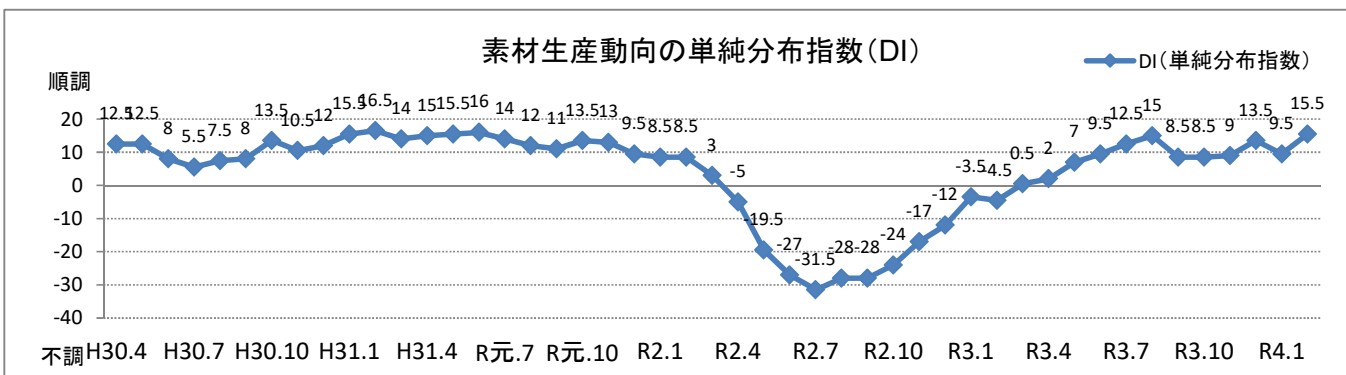
※「素材生産量の単純分布指数 (DI)」とはアンケート調査の回答においてプラス（増える）見通しとマイナス（減る）見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和4年2月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	70	37%
変わらない	72	39%
減る	46	24%
合計	188	100%

素材生産量の単純分布指数 (DI)
= 37% - 24%

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数



※「素材生産動向の単純分布指数 (DI)」とはアンケート調査の回答においてプラス（極めて順調、やや順調）の選択肢とマイナス（やや不調、極めて不調）の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和4年2月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	10	6%
やや順調	41	25%
並み	100	63%
やや不調	10	6%
極めて不調	0	0%
合計	161	100%

素材生産動向の単純分布指数(DI)
= 6% + $\frac{25\%}{2}$ - ($\frac{6\%}{2}$ + 0%)

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

【国有林からのお知らせ】

【令和4年1月期販売結果及び令和4年2月期販売について】

○令和3年度（立木の部）

(単位：m³ 円/m³)

地区別	署別	1月期立木販売(公売)結果						2月期立木販売(公売)		
		【主伐】			【間伐】			主伐 間伐別	数量	入札日
		公売数量	落札数量	単価	公売数量	落札数量	単価			
札幌	石狩									
	空知									
	胆振東部									
	日高北部	451	451	1,202						
	日高南部									
旭川	北空知									
	留萌北部									
	留萌南部									
	上川北部									
	宗谷									
	上川中部	1,006	0					主	1,006	2/17
北見	上川南部									
	網走西部									
	西紋別									
	網走中部							主	462	2/9
帯広	網走南部							主	602	2/17
	根釧西部									
	根釧東部	207	0							
	十勝東部									
	十勝西部									
函館	東大雪									
	後志									
	檜山									
	渡島									
計		1,663	451		0	0		2,070		

○令和3年度（素材の部）

(単位：m³)

地区別	署別	1月期(委託)		2月期 入札 予定
		素材委託 販売結果	入札日	
札幌	石狩	1,355	21日 (金)	17日 (木)
	空知	1,574		
	胆振東部	5,832		
	日高北部			
	日高南部	3,697		
旭川	北空知		18日 (火)	15日 (火)
	留萌北部			
	留萌南部	510		
	上川北部	823		
	宗谷	1,349		
	上川中部	804		
北見	上川南部	2,628	19日 (水)	17日 (木)
	網走西部	3,443		
	西紋別	3,502		
	網走中部	2,672		
帯広	網走南部	3,280	19日 (水)	16日 (水)
	根釧西部	5,610		
	根釧東部	765		
	十勝東部	3,254		
	十勝西部	430		
函館	東大雪	259	17日 (木)	17日 (木)
	後志	490		
	檜山	725		
	渡島	1,698		
計		44,700		

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

（立木の部）アドレス：http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index2021.html

（素材の部）アドレス：https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_sozaizai/2021.html

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。

北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者（林産物の売払）に係る諸手続」をご覧ください。

アドレス：<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>